

征夷大將軍・源頼朝を支え続けた『慈愛の母』『比企の尼』の物語

小説 比企の尼

大内一郎

—慈愛—源頼朝と比企の尼

坂東のほぼ中央に位置する地に『比企の尼』という女性がいた。「鎌倉幕府誕生の大功労者」と呼ばれながら、歴史の表舞台に登場しなかった『比企の尼』。

『比企の尼』は、のちに征夷大將軍となる頼朝の乳母だった。彼女は、一一五九年・平治の乱で平家に敗れ、伊豆に流された頼朝を二十年間にわたって支え続けた。

一一八〇年、頼朝は挙兵し、物語は日本全国へと展開していく。そして、約十年の争乱を経て、頼朝は武士の世の権力者として君臨する。ところが『比企の尼』は「何があっても頼朝様のお味方」という誓いを捨てて、ひっそりと比企の里に帰っていく。

讒言、粛清、謀殺……権力争いに明け暮れる武士たちの世にあつて、慈愛と真心を貫き通した一人の女性の足跡を丹念に描き、読者の心を、いつくしみ、の旅へと誘ふ。

本書目次と主な登場人物

- 第一章 『慈愛の母・比企の尼』
 - ・平清盛・牛若丸・金売り吉次
- 第二章 『伊豆・蛭ヶ小島』
 - ・八重姫・北条政子・後白河法皇
- 第三章 『挙兵／治承・寿永の内乱』
 - ・比企能員・北条時政・梶原景時
- 第四章 『木曾の源義仲』
 - ・巴御前・源義高・大姫
- 第五章 『平家滅亡』
 - ・源義経・武蔵坊弁慶・畠山重忠
- 第六章 『鎌倉幕府誕生』
 - ・藤原秀衡・源範頼・静御前
- 第七章 『征夷大將軍』
 - ・源頼家・北条義時・曾我兄弟
- 第八章 『比企の里』
 - ・若狭の局・仙覚律師・比企能本

◎大内一郎・著者略歴

昭和33年、埼玉県東松山市生まれ。県立松山高校。明治大学卒。元自動車部品製造会社副社長。元新潟市立豊照小学校民間人校長。現学校心理士、臨床心理エキスパート。著書『青葉のタスキ』

—われらは人生の駅伝選手である—
 原作 『コミック版青葉のタスキ』
 『もう一つの箱根駅伝物語』
 共著 『学校カイゼン大作戦』
 (カイゼン指導校が文部科学大臣賞受賞)



歴史小説

本体 1500円 + 税
 A5判・並製本・280頁
 ISBN 978-4-89623-180-9

申込書

大内一郎著

小説 比企の尼

—慈愛—源頼朝と比企の尼

(本体1500円+税)
 ISBN 978-4-89623-180-9

冊

注文数

お名前

電話番号

書店名

まつやま書房 ☎ 0493-22-4162
 Fax 0493-22-4460
 〒355-0017 東松山市松葉町3-2-5

まつやま書房

〒355-0017 東松山市松葉町 3-2-5
 Tel.0493-22-4162 Fax 0493-22-4460

<http://www.matuyama-syobou.com/>